



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 加藤製作所

上場取引所 東

コード番号 6390

URL <http://www.kato-works.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加藤 公康

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 小西 二郎

TEL 03-3458-1130

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	50,404	37.7	3,644	455.8	3,978	458.3	2,434	384.2
25年3月期第3四半期	36,609	△5.6	655	△67.1	712	△64.9	502	△58.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,937百万円 (322.7%) 25年3月期第3四半期 931百万円 (△11.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	41.54	—
25年3月期第3四半期	8.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	91,677	38,818	42.3
25年3月期	85,302	35,382	41.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 38,818百万円 25年3月期 35,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	4.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	17.0	4,300	112.0	5,100	126.3	3,000	82.2	51.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	58,717,936 株	25年3月期	58,717,936 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	113,927 株	25年3月期	109,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	58,606,248 株	25年3月期3Q	58,608,982 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による経済対策や日銀による金融緩和の効果から企業収益の改善の傾向がみられ、景気回復の動きが表れて来ていますが、原油をはじめとする輸入品の高騰や消費税増税が確定し、先行きは依然として不透明な状態で推移しました。一方、海外では米国や欧州に景気回復の兆しが見えてきたものの、新興国の経済成長は鈍化し、海外経済の先行きも不透明な状況が続いております。

当社グループの事業環境は、国内においては復興需要や買い替え需要の後押しもあり、堅調に推移しました。海外地域においては円安の影響もあり、特に新興国向けが堅調に推移しました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は504億4百万円(前年同期比137.7%)となり、収益につきましては、営業利益36億4千4百万円(前年同期比555.8%)、経常利益39億7千8百万円(前年同期比558.3%)、四半期純利益は24億3千4百万円(前年同期比484.2%)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

日本における建設用クレーン及び油圧ショベルは、震災復興需要や買い替え需要、排出ガス規制が強化される前の駆け込み需要もあり堅調に推移しました。又、新興国向けの建設用クレーンも、円安の影響もあり堅調に推移しました。売上高は441億9千8百万円(前年同期比131.9%)となり、セグメント利益(営業利益)は21億1千9百万円(前年同期比610.2%)となりました。

② 中国

中国における油圧ショベルの需要は、経済成長が鈍化している中でも、堅調に推移しました。売上高は84億8千9百万円(前年同期比157.2%)となり、セグメント利益(営業利益)は15億2百万円(前年同期比388.6%)となりました。

主要品目別の業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設用クレーン

国内では、震災復興需要や買い替え需要により、小型・中型機種を中心に堅調に推移しました。海外では、依然として厳しい中、円安の影響もあり新興国向けが増加しました。売上高は304億8百万円(前年同期比138.4%)となりました。

② 油圧ショベル等

中国以外のその他の海外地域は、依然として厳しい状況が続いております。日本は、排出ガス規制が強化される前の駆け込み需要もあり、売上高は190億9千1百万円(前年同期比136.4%)となりました。

③ 路面清掃車等

路面清掃車等につきましては、売上高9億4百万円(前年同期比141.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末の853億2百万円に比べて63億7千4百万円(107.5%)増加し、916億7千7百万円となりました。これは主として現預金の増加38億4百万円と、受取手形・売掛金の減少13億2千6百万円、棚卸資産の増加36億9千4百万円によるものであります。

(負債の状況)

当第3四半期連結累計期間末における負債合計は、前連結会計年度末の499億2千万円に比べ29億3千8百万円(105.9%)増加し、528億5千8百万円となりました。これは、支払手形・買掛金が83億1千9百万円増加し、短期・長期借入金が59億8千7百万円減少したことが主な要因であります。

(純資産の状況)

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末の353億8千2百万円に比べ34億3千6百万円(109.7%)増加し、388億1千8百万円となりました。これは、四半期純利益24億3千4百万円と、その他の包括利益15億2百万円の増加要因と、配当金の支払い4億9千8百万円の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期連結業績予想につきましては、前回公表(平成25年11月7日発表)の通期連結業績予想値から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,730	18,535
受取手形及び売掛金	38,547	37,221
たな卸資産	20,339	24,034
繰延税金資産	1,258	1,424
その他	351	675
貸倒引当金	△1,460	△1,867
流動資産合計	73,767	80,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,954	3,894
機械装置及び運搬具(純額)	1,208	1,231
土地	2,744	2,744
建設仮勘定	78	162
その他(純額)	197	157
有形固定資産合計	8,183	8,190
無形固定資産	235	250
投資その他の資産		
投資有価証券	1,583	1,681
破産更生債権等	1,023	998
繰延税金資産	293	262
その他	1,238	1,268
貸倒引当金	△1,023	△998
投資その他の資産合計	3,115	3,212
固定資産合計	11,535	11,654
資産合計	85,302	91,677

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,132	25,452
短期借入金	8,605	4,515
1年内返済予定の長期借入金	5,208	4,487
未払法人税等	537	1,119
割賦販売前受利息	1,231	1,054
賞与引当金	378	254
製品保証引当金	248	438
その他	755	898
流動負債合計	34,095	38,220
固定負債		
長期借入金	14,478	13,301
退職給付引当金	718	694
役員退職慰労引当金	624	637
その他	4	4
固定負債合計	15,825	14,637
負債合計	49,920	52,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	23,967	25,903
自己株式	△26	△28
株主資本合計	33,986	35,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	158
為替換算調整勘定	1,282	2,740
その他の包括利益累計額合計	1,395	2,898
純資産合計	35,382	38,818
負債純資産合計	85,302	91,677

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	36,609	50,404
売上原価	31,937	42,306
売上総利益	4,672	8,098
販売費及び一般管理費	4,016	4,454
営業利益	655	3,644
営業外収益		
受取利息	23	29
割賦販売受取利息	399	387
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	14	30
為替差益	—	158
製品保証引当金戻入額	99	—
その他	32	69
営業外収益合計	577	685
営業外費用		
支払利息	334	311
為替差損	158	—
その他	28	40
営業外費用合計	520	351
経常利益	712	3,978
特別利益		
固定資産売却益	12	0
特別利益合計	12	0
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	1	10
特別損失合計	1	11
税金等調整前四半期純利益	723	3,966
法人税、住民税及び事業税	79	1,441
過年度法人税等	—	201
法人税等調整額	141	△110
法人税等合計	221	1,532
少数株主損益調整前四半期純利益	502	2,434
四半期純利益	502	2,434

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	502	2,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18	42
為替換算調整勘定	410	1,457
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	2
その他の包括利益合計	428	1,502
四半期包括利益	931	3,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	931	3,937
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	31,208	5,400	36,609	—	36,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,291	—	2,291	△2,291	—
計	33,500	5,400	38,901	△2,291	36,609
セグメント利益	347	386	733	△78	655

(注) 1 セグメント利益の調整額にはセグメント間未実現利益消去△78百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	41,915	8,489	50,404	—	50,404
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,283	—	2,283	△2,283	—
計	44,198	8,489	52,687	△2,283	50,404
セグメント利益	2,119	1,502	3,621	22	3,644

(注) 1 セグメント利益の調整額には主としてセグメント間未実現利益消去22百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。